

アイルネットコミュニケーションサーバー™ (iCS) 導入事例

これからのスタンダード、先進の企業コミュニケーションシステム

導入前の問題点

- 営業所で携帯電話を利用する機会が多く、電話代が高い。
- 社内通話（拠点間通話）について無料化したい。
- 拠点を含めた全社の電話システムを統一的に管理したい。

選定理由

- 携帯電話を含めた料金最適化シミュレーションが充実している。
- 拠点間通話を無料化できる。
- 1拠点単位で柔軟に導入できる。

導入効果

- 携帯電話、拠点間通話において、電話代が削減できた。
- 全拠点の電話システムの統合管理が可能になり、無駄がなくなった。
- 電話一本でのワンストップの対応が受けられるようになった。

導入時期

- 2007年5月から2008年5月

ユーザー数

- 110人



会社プロフィール

- レスコハウス株式会社
- 本社：〒113-0024 東京都文京区西片一丁目17番8号 KSビル
 - 資本金：35,000万円
 - 代表取締役社長：篠原喜代司
 - 就業人員：114名
 - 事業内容：鉄筋コンクリート住宅の企画、建築、および販売（新日本製鐵グループ）
<http://www.rescohouse.co.jp/>

携帯電話を含めたトータルな電話代の削減を実現するために「iCS」クラウドサービスを採用

新日本製鐵グループ企業であるレスコハウス株式会社（以下、レスコハウス）は、鉄筋コンクリート住宅建設のパイオニアであり、「住まいの高性能化と暮らしの高水準化」という2大テーマを実現している企業である。関東・関西地区の住宅展示場を営業拠点とし、地域のお客様にコンクリート住宅の販売を行っている。営業所の営業マンはお客様との打ち合わせで外出が多く、お客様との連絡には、携帯電話が必須のコミュニケーションツールとなっている。本社システム部門は、携帯電話の利用範囲を広げ、営業所内でも固定電話的に利用できる仕組みはないか、その場合コスト面ではどうかと社内の電話システムのあり方の検討を行ってきた。

■ 携帯電話のコスト削減から進め、IP電話システムの使い勝手を確認した上で、じっくりと全拠点にIPビジネスフォンを導入。

レスコハウスは、2007年に **iCS** クラウドサービスによる全拠点のIP電話システム導入の提案を受けた。同社は、当初、外出先では携帯電話として利用し、営業所内では固定電話的に使える無線LAN対応の携帯電話（無線IPフォン）の導入可能性を検討していた。これなら、一台の携帯電話で、固定・携帯両方に利用でき便利という発想である。しかし、無線IPフォンは導入時の無線LANの敷設コストが高く、かつ営業所のレイアウト変更のたびに電波の再調整作業が必要になる等、保守・メンテナンス性にも問題があることがわかった。一方、**iCS** クラウドサービスの提案は、無線IPフォンを導入せず、むしろ固定電話と携帯電話の連携性を高めるといったものだった。具体的には、固定電話をIPビジネスフォンに変更し、営業所への電話連絡をそのまま携帯電話に内線転送の要領で直接転送できるようにすることで、コミュニケーションツールとしての携帯電話の利便性を高めるといったシンプルな案であった。導入によって、既存の固定・携帯キャリアの見直しを行うことで、基本料削減、拠点間通話の無料化、社内携帯間の無料化、社内固定・携帯間の無料化等が実現でき、トータルな電話代のコスト削減が可能であることもわかった。また、IPビジネスフォンなら導入コストの負担も少ないことがわかった。

検討の結果、コストのかかる無線IPフォンの導入は中止し、料金シミュレーションの結果からも確かに電話代が安くなる **iCS** クラウドサービスを導入の方向で、継続検討することとなった。

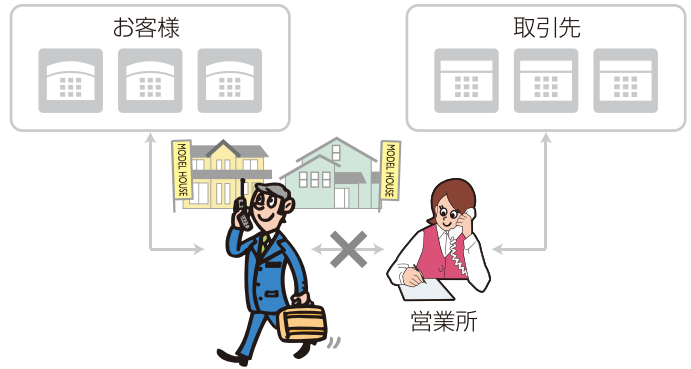
2007年5月、千葉県市川市の住宅展示場に営業所を新設するタイミングで、**iCS** クラウドサービスを試験導入することとした。通話品質、使い勝手、料金面で全く問題ないことから、2008年4月、全拠点への **iCS** クラウドサービスの導入が開始され、1.5ヶ月程度の工事期間にて、関東全拠点への導入を完了した。



導入責任者 菅野 曉寛様

営業所における携帯電話の利用が増え、 トータルな電話代が高くなっている

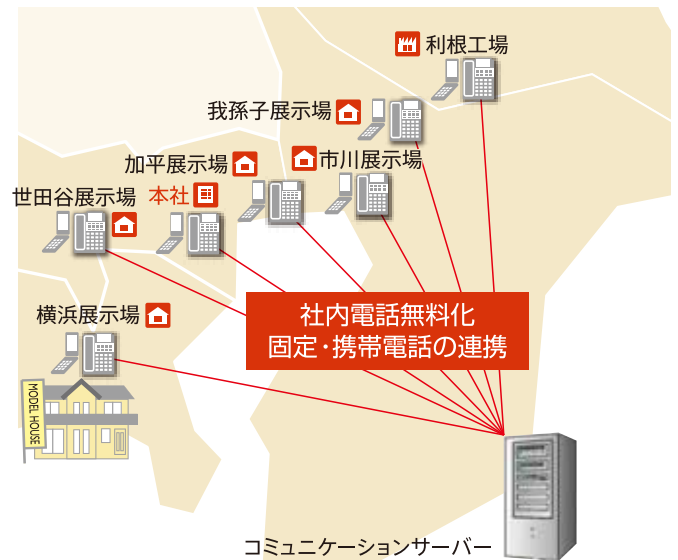
- お客様とのやり取りは、携帯電話が中心となり、**電話代が高い。**
- 取引先（納入業者等）からは営業所の固定電話に電話がかかり不便。
- 拠点間の通話が無料化されていない。



導入効果

営業所の電話設備をIPビジネスフォンに変更。 社内電話を無料化、固定・携帯連携で、 コスト削減と、よりよいお客様サービスを実現。

- IPビジネスフォン導入の機会に携帯電話／固定電話の契約を見直し、**コスト削減を実現した。**
- 不要な電話回線を削減し、**毎月の基本料金を削減**できた。
- 電話代を気にせず、お客様とのコミュニケーションを図れるようになった。
- 社員間携帯通話、拠点間通話の無料化を実現し、電話代を気にせず、**密な連絡が取れるようになった。**
- 固定電話と携帯電話の本社一元管理を実現、無駄を省ける仕組みを構築した。
- IPビジネスフォンの直接転送機能、電話帳機能を利用できるようになった。



USER'S COMMENT



菅野 暁寛様の
コメント

導入までは心配でしたが、導入プロセスはいたって簡単。
多くの拠点での導入を同時並行して進めたが予定通り進みました。
導入後の通話品質・使い勝手も問題なく、
電話代も導入前より30%弱安くなりました。

コミュニケーションサーバー
クラウドサービスを選ばれた理由は？

- 携帯電話も含めた電話代の削減効果が期待できる。
- 電話設備の管理を委託でき、自社でわずらわしい管理業務が必要ない。
- 拠点単位、1台単位で導入できる。
- ワンストップで迅速に対応してくれる。

販売パートナー



株式会社 アイルネット

〒107-0062
東京都港区南青山1-1-1新青山ビル
TEL.050-5528-9755 FAX.03-5770-6100
<http://www.islenet.co.jp/>